

団体名	一般財団法人 北海道大沼国際交流協会							
事業名	国際交流キャンプinみなみ北海道							
実施期間	2016年8月5日(金)～8月6日(土)							
場 所	於: 北海道松前町・木古内町							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	31	8	8	44	3			94名

### <実施内容>

- ・グループに分かれ、海釣り、芋掘り体験（天候悪化の為：山登りは中止）
- ・釣れた魚（イワシ、アジ）、メークイン、ピザ生地作りを地元婦人部の方々と共に調理準備
- ・地域住民の方々と共に交流夕食会開催
- ・リオデジャネイロオリンピック開催日と重なったこともあり、14カ国世界卓球チャンピオンシップ開催
- ・浴衣・甲冑着付け体験
- ・地引き網体験など各種活動を組み合わせ、地域住民と留学生との国際交流を図った。

### <記録写真>



地元漁師さんにエサの付け方を教わりイワシ・アジなど全員で30～40匹釣れました。



地元の方々がサプライズで用意してくれた浴衣・甲冑を初めて着て、大満足。



二手に分かれた行った全員が生まれて初めて行う地引き網！

### <参加者からのコメント>

ムハマド ヌリアディ(インドネシア)  
Nuryadi Muhammad (Indonesia)



ヌルヒダユ アルカリ(マレーシア)  
Al-saari Nurhidayu (Malaysia)



この国際交流キャンプはすごく楽しかったと思います。様々な国から来た人達や地元の方々と会え魚釣りやバーベキューをして交流できたので楽しかった。バーベキューをする時、ハラルピザや海産物などがあったから助かりました。今度もこのような交流をしたいと思います。

夏休み多くの日本人にとって忙しい日々から抜け出せる良いことです。しかし外国人にとってはこのような行事にみんなで集まり素晴らしい経験ができる機会でもあります。私達は地域住民の方々と素敵な日々を過ごし地元の食事を味わいました。釣りは難しく、地元の漁師の方々に教えてもらいながらの体験だけでなく、食べ物に感謝することも学びました。私は体験をただ楽しむだけでなく母国に帰る時の忘れられない思い出になりました。